



「おいしく食べる」と「キレイな笑顔」のため  
歯科技工物を日本全国に向けて製作

- 本社所在地：大分県大分市  
大字三佐784-1
- 事業概要：医療業（歯科技工所）
- 常時使用する従業員：126名  
(2024年9月時点)
- 現在の売上高：13.65億円  
(2024年9月期)
- 法人番号：1320001020154
- Web：http://www.pmlabo.net/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
堤 大輔

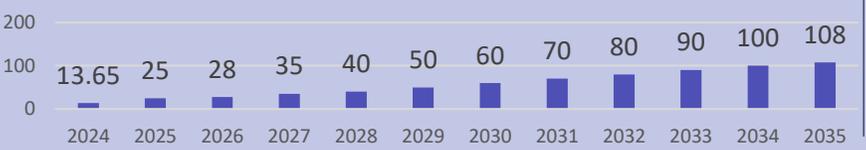
## 歯科技工の「ぎこう県おおいた」へ

歯科技工士は、技工物（入れ歯や差し歯など）の製作を通じて健康と美容を作る職人業です。美容というと、美容師やネイルアーティストに憧れる方もいますが、歯科技工士という仕事は同じくらい多くの人に笑顔とキレイを届けられる仕事で、社会の中で大切な役割を果たしています。大分県は温泉湧出量で全国一位のおんせん県ですが、実は歯科技工業も盛んで、こちらも全国一位まであと一歩です。売上はもちろん、産業としてのインパクトを求めて、100億円企業にチャレンジします。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2034年の目標達成に向け、年率22%程度の成長を目指す。



### 課題

- ・国家資格である歯科技工士の確保と育成、労務管理
- ・事業に活用できる土地、敷地の確保
- ・事業拡大に伴うバックオフィス機能の拡充
- ・生産ライン効率化を目的とした現場の5S徹底

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ①歯科技工士の職業像に対するイメージの払しょく。学生がなりたい職業と考える環境整備や賃上げで、大分県の人口に対する歯科技工士割合を日本一に。
- ②専門学校など、歯科技工士の養成機関と連携して歯科技工士を長期安定して確保する体制を強化。
- ③DX、デジタル技工の促進による省人化。技工士が集中して取り組むべき作業を、高付加価値分野にシフト。
- ④スポーツ用マウスピースの浸透に伴う市場拡大。

### 実施体制

- ①「くるみん」や「えるぼし」認証に向けて、総務部門による勤怠管理や休暇取得状況の把握を徹底。
- ②協力会社と組織する「大分県歯科技工士育成会」が主宰する奨学金制度の充実。
- ③トヨタ、大分キャノンと連携。5Sを通じた生産現場の見直し、カイゼンによる抜本的な生産効率追求。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです